

中国経済連合会  
ビジョン

目指す将来像

活かに溢れ豊かさが実感できる中国地方

地域の自立と連携による広域経済圏の確立

国際競争力のある産業に支えられた地域

「産業」づくり

豊かで住みやすい魅力的な地域

「地域」づくり

創造力豊かな多様な人材の溢れる地域

「人」づくり

今後3年間(H29~31年度)の主な取り組み

1. 地域産業の振興

① ものづくり産業の競争力強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 中堅・中小企業の生産・サービスプロセスの高度化に向けたIOTの現場実装の推進</li> <li>○ 中堅・中小企業の研究開発機能強化のための企業ニーズと試験研究機関等のシーズを繋ぐスキームの構築</li> <li>○ アジア新興国等への企業進出・事業展開支援</li> </ul>
② 次代を拓く新たな成長産業の創出	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ デジタル技術を駆使したビジネス革新（デジタルイノベーション）に資する拠点の構築・整備</li> <li>○ イノベーション創出やベンチャー企業育成の促進に資する情報収集・発信機能の強化</li> </ul>
③ “山陽”“山陰”ブランド育成による観光産業の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 外国人観光客の利便性向上のためのWi-Fi環境の整備・拡充（アクセスポイント整備、共通ポータル構築等）</li> <li>○ インバウンド市場の拡大に向けたハラル等に対応した観光施設・サービスの拡充</li> <li>○ 地域観光資源としての歴史的町並み保存、古民家再生プロジェクトへの参画・支援</li> </ul>
④ 低廉で安定的なエネルギーの確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ S+3Eのバランスのとれたエネルギー・環境政策の促進</li> <li>○ 次世代エネルギー・低炭素化に係る技術開発の促進</li> </ul>

2. 広域経済圏の形成に資する基盤整備の促進

① 圏域の拠点となる都市の機能強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地方版総合戦略、広域連携事業等行政との協働事業への参画による都市の機能強化支援</li> <li>○ 広域連携・高次都市機能強化及びこれに資する交通基盤整備に向けた調査、提言の実施</li> </ul>
② 中山間地域の再生	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域内経済循環、地域づくりに資する先進的モデル事業の発掘と事業化推進</li> <li>○ 企業のノウハウを活用した農商エマッチング事業の推進、農林水産品の輸出促進</li> </ul>
③ 広域的な連携・交流を促進するネットワークの整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 広域及びローカルネットワーク（都市圏・都市間道路）の整備・利活用促進</li> <li>○ 産業競争力強化に資する地域拠点港湾の連携・機能強化支援</li> <li>○ 地域の拠点空港の機能強化に向けた検討・提言の実施</li> <li>○ 自治体と連携したICTの利活用による地域課題解決の促進</li> </ul>
④ 地域の活性化に資する地方分権等の実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地方分権の推進、分権型道州制を見据えた機運の醸成</li> <li>○ 中国地域発展推進会議、中四国サミットを通じた官民連携による広域課題解決の促進</li> </ul>

3. 地域社会を支える人づくり

① 産業振興を支える人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学生の地域企業への就業意識向上に向けたインターンシップの仕組み構築</li> <li>○ 若者の起業意識の向上と地域での起業拡大支援</li> </ul>
② 多様な人材の活躍推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 働き方改革、女性の活躍促進に向けた行政と連携した施策への参画、企業の取り組み支援・啓発活動の展開</li> <li>○ 外国人材活用拡大とグローバル人材の育成支援</li> </ul>

※ 中期事業計画（アクションプラン）は、進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、毎年度内容を見直し、実効あるものとする。

# 平成29年度 中期事業計画（アクションプラン）委員会別重点取り組み内容

（一社）中国経済連合会

中期事業計画（アクションプラン）において、各委員会が向こう3年間で重点的に取り組む事業内容は次のとおり。

委 員 会	中期的な重点取り組み内容
<b>産業技術委員会</b> ○ I o Tの実装事例を複数分野最低1社創出 ○ 中国地方のビジネス革新拠点構築と運用開始 ○ 中国地方の開業率を都市圏並み水準に向上 ○ 中国地方への大学新卒就職率10%以上向上	<b>《中堅・中小製造業や非製造業の生産・サービスプロセスの高度化促進》</b> ・ <u>I o T実装の事例創出に取り組み、I C T導入・利活用推進を加速</u> <b>《ものづくり産業の高付加価値化と雇用創出》</b> ・ <u>デジタル技術を駆使したビジネス革新拠点（デジタルイノベーションセンター）を構築し、地域の共創によるイノベーション創出と人材育成の場づくりを推進</u> <b>《産業振興を支える人材の育成》</b> ・ <u>教育効果を重視したインターンシップの仕組みづくりと若者の起業意識の向上を図り産業人材の育成と地元定着を支援(人材育成専門部会)</u>
<b>国際委員会</b> ○ 中国地方企業の海外展開・輸出拡大	<b>《アジア新興国等への企業進出・事業展開支援》</b> ・ <u>マレーシアを皮切りに、海外展開・輸出促進に向けた交流協定・セミナー等の具体的な交流事業の展開</u>
<b>観光文化委員会</b> ○ 中国地方の外国人延宿泊者数150万人泊（2020年）	<b>《観光の基幹産業化へ向けてインバウンド観光の取り組み強化》</b> ・ <u>2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催を見据えたW i - F i環境の整備やハラル等に対応した観光施設・サービスの拡充等による外国人観光客の受入環境整備</u> ・ <u>歴史的町並み保存や古民家再生プロジェクトへの参画等地域観光資源の磨き上げ</u>
<b>エネルギー環境委員会</b> ○ 低廉で安定したエネルギーの確保	<b>《S+3Eのバランスのとれたエネルギー・環境政策および次世代エネルギー・低炭素化に係る技術開発の促進》</b> ・ <u>エネルギーミックスの実現、経済的で安定した電力システムの構築を促すための調査・検討と提言・要望の実施</u> ・ <u>環境と経済成長が両立する低炭素社会の実現に向けた行政等と連携した水素インフラ整備等の支援</u>
<b>地域づくり委員会</b> ○ 人口減少・高齢社会に相応しい広域連携・高次都市機能の強化 ○ 基幹道路ネットワーク・拠点港湾・空港の整備促進 ○ 働き方改革・多様な人材活躍推進企業の割合60%以上	<b>《人口減少・高齢化が進む中での地域の自立的な発展の維持》</b> ・ <u>行政との協業事業へ参画し都市機能の強化を目指すとともに、中山間地における先進的モデルの発掘・事業化、農商工連携を支援</u> ・ <u>山陰自動車道・都市圏基幹道路、地域拠点港湾等の整備促進、広島空港をはじめとする地域拠点空港の機能強化・利便性向上等広域的な連携・交流を促進する陸海空ネットワークの整備</u> ・ <u>広島、中海・宍道湖・大山圏域等における広域連携や高次都市機能の強化とそれに資する交通基盤整備促進</u> ・ <u>企業における働き方改革・女性の活躍を促進(人口減少対策専門部会)</u>
<b>情報通信委員会</b> ○ I C Tの利活用による地域課題解決の促進	<b>《最新I C T技術の実装事例の創出》</b> ・ <u>全国の事例調査・分析に基づく推進体制の構築や水平展開可能な領域の選定を行い、自治体・企業・大学との連携促進による最新のI C T技術の実装事例の継続的な創出</u>
<b>行財政委員会</b> ○ 地域の活性化に資する地方分権等の実現	<b>《実効ある地方創生実現と当地方への人材・資金の還流》</b> ・ <u>地方分権改革・地方分権型道州制に向けての環境整備を進めるとともに、地域経済の発展に資する税制・財政制度などの調査検討・提言要望の実施</u>
<b>関門連携委員会</b> ○ 下関・北九州両都市圏の一体的発展	<b>《下関・北九州道路整備計画の進展》</b> ・ <u>下関・北九州両都市圏の連携強化による120万人規模の広域都市圏形成、本州・九州を繋ぐ大動脈のリダンダンシー強化などを目的とした下関北九州道路の早期整備に向けた取り組みの実施</u>

平成29年度 中期事業計画(アクションプラン)

(一社)中国経済連合会

中期事業計画		委員会	アクションプラン			
今後3年間の主な取り組み	目標		H29年度	H30年度	H31年度	
<b>1. 地域産業の振興</b>						
<b>① ものづくり産業の競争力強化</b>						
<p>○生産・サービスプロセスの高度化促進 ・IoTの現場への実装推進</p> <p>・ロボット導入等の自律的な取り組みのフォロー</p> <p>○中堅・中小企業の研究開発機能の強化 ・研究機関のシーズと企業のニーズを繋ぐスキームの構築</p> <p>○アジア新興国等への企業進出支援、事業展開・輸出促進 ・現地政府機関・行政・経済団体等との関係構築、要望の実施</p> <p>○海外展開・輸出拡大促進 〔セミナー開催5回/年〕</p> <p>○外国人材の活用策について提言、企業の活用拡大 ・外国人材活用に関する課題調査・提言等の実施 ・グローバル人材育成及び留学生の就労支援</p> <p>○中国地域企業の国際化に有用な情報収集、海外視察・調査の実施</p>	<p>○IoT実装の成功事例を複数分野最低1社創出</p> <p>○ロボット導入状況の把握と課題解決支援</p> <p>○シーズ・ニーズを繋ぐスキームの構築</p> <p>○マレーシア交流事業の定着化</p> <p>○アジア新興国との協定締結</p> <p>○海外展開・輸出拡大促進 〔セミナー開催5回/年〕</p> <p>○企業の国際化の実態把握と課題解決支援</p> <p>○海外事業に有用な情報収集・提供 〔調査団1回/年〕</p>	産業技術 情報通信	<p>情報収集、対象企業選定△</p> <p>支援内容の検討・体制構築</p>	<p>具体的な支援の実施</p>	<p>〔ワークショップを立ち上げてPDCAを実施(活動状況を確認し、課題を把握し、必要に応じて追加支援)〕</p> <p>企業による活動(導入・運用)</p>	
		産業技術	△ひろしま生産技術の会等への参画	△ひろしま生産技術の会等への参画 (必要に応じて課題解決を支援)	△ひろしま生産技術の会等への参画	
		産業技術	△企業の試験研究機関の活用状況・ニーズ調査	試験研究機関等の機能や各県の支援状況等の整理	繋ぐ場トライアル実施 (イノベーションシンポ、視察会の活用等)	繋ぐ場の枠組み検討
		国際	MIDAとの交流協定締結 △ 現地調査 △ 進出企業ニーズ把握 △ MIDAへ改善要望	△ MIDAへ改善要望	フォロー調査	△ MIDAへ改善要望
		国際	交流事業 MIDAとの調整	マレーシア交流事業	MIDAとの調整	マレーシア交流事業
		国際	輸出促進事業実施 △ 輸出促進セミナー △	輸出促進事業実施 △ 輸出促進セミナー △	輸出促進事業実施 △ 輸出促進セミナー △	輸出促進事業実施 △ 輸出促進セミナー △
		国際	企業の国際化実態把握	規制緩和等要望	企業の国際化フォロー	規制緩和等要望
国際	外国人材活用支援事業 △	外国人材活用支援事業 △	外国人材活用支援事業 △	外国人材活用支援事業 △		
国際	視察先検討 情報収集 △ 現地調査団 派遣 △ 調査報告 △	視察先検討 情報収集 △ 現地調査団 派遣 △ 調査報告 △	視察先検討 情報収集 △ 現地調査団 派遣 △ 調査報告 △	視察先検討 情報収集 △ 現地調査団 派遣 △ 調査報告 △		
<b>② 次代を拓く新たな成長産業の創出</b>						
○企業と大学等における新たな技術・製品開発への自律的な取り組みのフォロー	○シーズ・ニーズのマッチング実現 〔リンカーズ登録企業100社以上〕	産業技術	△企業間マッチングネットワーク(リンカーズ)の活用拡大(紹介)	△必要に応じて課題解決を支援		

中期事業計画 今後3年間の主な取り組み		委員会	アクションプラン					
目標			H29年度	H30年度	H31年度			
<p>○デジタル技術を駆使したビジネス革新（デジタルイノベーション）に資する基盤の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロードマップに基く拠点の構築</li> <li>・デジタルイノベーションにかかわる情報共有（視察会・講演会の開催）</li> </ul> <p>○地域のシーズ技術を活用したベンチャー企業の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「けいはんなベンチャー通信」、中国地域産学官コラボレーション会議を通じた情報収集・発信のハブ機能の強化</li> <li>・企業と大学等の自律的な取り組みのフォロー</li> </ul> <p>○産学官連携強化によるイノベーション創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「中国地域産学官コラボレーション会議」を通じた情報収集・発信のハブ機能の強化</li> </ul> <p>○メディア連携による新規事業創出・企業間連携や新サービスの展開</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネット時代の地方放送局のあり方に関する講演会・研究会の開催</li> </ul>	<p>○拠点構築と運用の開始</p> <p>○デジタルイノベーションに関する理解促進</p> <p>〔講演会2回/年 視察会1回/年〕</p> <p>○ベンチャー企業育成環境の充実支援</p> <p>〔けいはんなベンチャー通信での企業紹介2回/年〕</p> <p>○地域イノベーション創出の促進</p> <p>〔コラボ会議主催1回/年〕</p> <p>○講演会・研究会の開催</p> <p>〔1回/年〕</p>	<p>産業技術</p> <p>産業技術</p> <p>産業技術</p> <p>産業技術</p> <p>情報通信</p>	<p>拠点機能検討・ロードマップ策定 (広島県の取り組みと連携)</p> <p>情報共有 △講演会 △視察会 △講演会</p> <p>けいはんなベンチャー通信</p> <p>情報収集・発信 全体会議・地域イノベーションシンポジウム</p> <p>△</p>	<p>△H29年度に作成する拠点構築のロードマップに沿った活動を展開 (広島県の取り組み動向を活動に反映)</p> <p>情報共有 △講演会 △視察会 △講演会</p> <p>けいはんなベンチャー通信</p> <p>(必要に応じて課題解決を支援)</p> <p>情報収集・発信 全体会議・地域イノベーションシンポジウム</p> <p>△</p>	<p>情報共有 △講演会 △視察会 △講演会</p> <p>けいはんなベンチャー通信</p> <p>情報収集・発信 全体会議・地域イノベーションシンポジウム</p> <p>△</p>			
			③ 山陽・山陰ブランド育成による観光産業の振興			中国地方の外国人延泊者数 150万人泊(2020年)		
			<p>○外国人観光客の利便性向上に向けた環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人周遊方策調査（(公財)ちゅうごく産業創造センター実施）に基く外国人観光案内所の設置数、設置場所、案内ニーズの検討と観光案内所の質的向上</li> </ul> <p>○外国人観光客の利便性向上に向けたWi-Fi環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アクセスポイント整備、共通ポータル構築</li> </ul> <p>○インバウンド市場の拡大方策の検討・実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ハラル等多様な宗教への対応促進に向けた調査」及び実証事業の展開</li> </ul> <p>○歴史的な町並み保存や古民家の再生に向けたプロジェクトへの参画と課題解決に向けた支援の実施</p> <p>○「夢街道ルネサンス」「中国地方風景街道」の取り組み継続</p> <p>○「中国地域の観光地の魅力度調査」によるデータ収集・分析の実施</p>	<p>○外国人観光案内所の増設・機能強化支援</p> <p>○外国人観光客への無料Wi-Fi環境の整備による利便性の向上</p> <p>○ハラル対応施設の拡大促進</p> <p>○各県1プロジェクトの立ち上げと参画</p> <p>○2ヶ所程度/年の新規認定</p> <p>○毎年1地域の調査実施と関係機関への情報提供</p>	<p>観光文化</p> <p>観光文化 情報通信</p> <p>観光文化</p> <p>観光文化</p> <p>観光文化</p> <p>観光文化</p>	<p>観光案内所のあり方調査 行政・観光組織等へ提言</p> <p>Wi-Fi環境整備具体策の策定 △発展推進会議</p> <p>共通ポータル構築 アクセスポイント整備計画策定</p> <p>[対応促進人材育成実証事業] ・対応飲食店ガイドマップ制作 ・対応実践セミナー開催 ・ガイドマップ検証アンケート調査</p> <p>取り組み事例調査 補助スキームの研究 △観光庁「地域資源活用プロジェクト」への応札 古民家改修の可能性調査・支援(古民家再生プロジェクトへの参画) ・「竹原市重伝建地区」(竹原市) ・吉田地区田部土蔵群(雲南市) ・平田地区木綿街道(出雲市)</p> <p>新規認定地区を確保(2ヶ所程度/年) △認定</p> <p>関西圏を対象とした調査 プレス・報告書配布△</p>	<p>市・町と連携し観光案内所の増設・機能強化 △「観光ビジョン推進ブロック戦略会議」で報告</p> <p>アクセスポイント整備進捗状況の把握・管理</p> <p>対応可能飲食店・宿泊施設等の増加促進</p> <p>△認定</p> <p>九州圏を対象とした調査 プレス・報告書配布△</p>	<p>△認定</p> <p>四国圏を対象とした調査 プレス・報告書配布△</p>

中期事業計画		委員会	アクションプラン		
今後3年間の主な取り組み	目標		H29年度	H30年度	H31年度
<b>④ 低廉で安定的なエネルギーの確保</b>					
<p>○S+3Eのバランスのとれたエネルギー・環境政策の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エネルギー・環境政策の動向、産業界への影響等に関する調査、提言・要望</li> <li>・他の経済団体等と連携しつつ原子力早期再稼働に向けての機運醸成、要望</li> <li>・エネルギーシステム改革（主として発電の法的分離）に伴うリスク要因の検討、要望</li> </ul> <p>○次世代エネルギー・低炭素化に係る技術開発の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「水素・次世代エネルギー研究会」等とともに、次世代エネルギー・低炭素化に係る技術開発動向の調査</li> <li>・行政当局や他の経済団体等と連携しつつ水素インフラ整備等の支援</li> <li>・行政当局と連携しつつ低炭素化に資するスマートコミュニティ導入に向けて普及啓発等の支援</li> </ul>	<p>○現実的な政策の実現</p> <p>○原子力再稼働の早期実現</p> <p>○経済的で安定した電力システムの構築</p> <p>○水素エネルギー導入の加速化</p> <p>○スマートコミュニティの導入</p> <p>〔導入支援事例1件〕</p>	エネルギー環境	調査・情報収集 △講演会等 △要望	調査・情報収集 △講演会等 △要望	調査・情報収集 △講演会等 △要望
		エネルギー環境	△講演会 △施設見学 △要望		
		エネルギー環境	調査・情報収集 △要望	調査・情報収集 △要望	調査・情報収集 △要望
		エネルギー環境	調査・情報収集 △講演会等	調査・情報収集 △講演会等	調査・情報収集 △講演会等
		エネルギー環境	普及啓発、支援 △行政の検討会議に参画(仮)	普及啓発、支援 △行政の検討会議に参画(仮)	普及啓発、支援 △行政の検討会議に参画(仮)
<b>2. 広域経済圏の形成に資する基盤整備の促進</b>					
<b>① 圏域の拠点となる都市の機能強化</b>					
<p>○連携事業実現へ向けて行政と経済界が協働して取り組む施策への参画・意見反映</p> <p>○広域連携・高次都市機能強化及びそれに資する交通基盤整備に向けた調査、提言・要望の実施</p>	<p>○連携中枢都市圏連携事業の推進</p> <p>〔意見具申2件/年〕</p> <p>○広域連携・高次都市機能強化及びそれに資する交通基盤整備に関し関係行政へ継続的に提言</p> <p>〔提言1件/年以上〕</p>	地域づくり	広島市懇話会 △広島市懇話会 広島県評価WG △ 広域地方計画PT(中国地整) △	広島市懇話会 △広島市懇話会 広島県評価WG △ 広域地方計画PT(中国地整) △	広島市懇話会 △広島市懇話会 広島県評価WG △ 広域地方計画PT(中国地整) △
		地域づくり	△要望 高次都市機能強化・交通基盤整備促進に向けた調査・提言(2-③再掲)	△要望 行政と経済界の連携施策実施・協力	△要望
			広島, 中海圏域	岡山, 倉敷・福山圏域, 下関	その他広域連携都市圏中山間地域等
都市基盤・交通基盤強化に向けた検討					
<b>② 中山間地域の再生</b>					
<p>○特定地域における地域内経済循環、地域づくりに資する先進的モデル事業の発掘と事業化支援の推進</p> <p>○ローカルネットワークが地域に及ぼす効果・影響の把握と地域振興に資する取組検討・提言を実施</p>	<p>○地域づくりモデルの事業化推進</p> <p>○地域拠点整備のモデルづくり</p> <p>〔提言1件/年以上〕</p>	地域づくり	行政との支援方策調整 モデル事業発掘 (例: 島根県における住民主体の地域づくり)	行政との支援方策調整 支援措置等 モデル事業実施提案	△事業開始目途 事業支援・フォロー
		地域づくり	中国やまなみ街道, 山陰自動車道 開通に伴う経済波及効果把握等に基づく地域振興策提言 効果の把握分析(ヒアリング調査等)	経済波及効果把握等に基づく地域振興策提言 効果の把握・分析	効果の把握分析

中期事業計画		委員会	アクションプラン		
今後3年間の主な取り組み	目標		H29年度	H30年度	H31年度
○商品企画・加工・物流・販路開拓など企業のノウハウを活用した農商工連携事業の展開	○農商工連携実現 〔マッチング協力 1件/年〕	地域づくり	△ 研究会報告・公表 企業とのマッチング調整 農林水産品輸出促進事業	△ 農商工連携協議会 企業とのマッチング調整 農林水産品輸出促進事業	△ 農商工連携協議会 企業とのマッチング調整 農林水産品輸出促進事業
<b>③ 広域的な連携・交流を促進するネットワークの整備</b>					
○基幹道路網の更なる整備・利活用促進 ・広域ネットワーク（山陰自動車道等）の整備促進に向けた要望活動の実施  ・ローカルネットワーク（都市圏・都市間道路等）の整備促進に向けた要望体制の強化 ・重点整備路線を中心とした要望活動の強化 ・期成同盟会等との連携など、個別重点路線整備促進活動の更なる強化 ・行政・商工会議所等と連携した都市・交通基盤強化に向けた検討  ○地域拠点港の振興に向けた整備・利活用促進 ・中国地方国際物流戦略チームの基本方針改定への継続的参画 ・産業競争力強化に資する拠点港湾の機能強化促進 ・各港湾の特色を踏まえた企業間連携、物流効率化の支援  ○地域の拠点空港の利便性向上の促進 ・広島空港をはじめとする地域拠点空港の機能強化に向けた検討・提言 ・中国地域内外の拠点空港間の連携に基づく地域振興促進  ○情報基盤の整備による地域課題解決の促進 ・個別の自治体との連携による、地域課題解決シナリオの明確化と実施に向けたワークショップの主導  ・ICT、ITSに関わる情報の共有化（講演会、研究会開催）	○地域の基幹道路ネットワーク、拠点港湾・空港の活用促進に向けた交通・物流基盤の整備促進  ○ICTを活用した地域課題解決モデルの創出 〔1件/年以上〕	地域づくり 地域づくり 地域づくり 地域づくり 地域づくり 地域づくり 情報通信	△要望 個別重点路線の整備促進活動強化 高次都市機能強化・交通基盤整備促進に向けた調査・提言（2-①再掲） ローカルネットワーク整備促進に向けた検討 広島、中海圏域 物流戦略チームの方針改定 倉敷市 エネ総研・中総との共同研究 △ICT研究会 △ICT研究会 △ITS研究会	△要望 △要望 岡山、倉敷・福山圏域、下関 各圏域の繋がり、連携方策検討 水島・玉島港 物流拠点（穀物等）の強化に向けた検討 日本海側拠点港を活用した環日本海物流ルート構築に向けた検討 A市 △ICT研究会 △ICT研究会 △ITS研究会	△要望 △要望 その他広域連携都市圏等 B市 △ICT研究会 △ICT研究会 △ITS研究会
<b>④ 地域の活性化に資する地方分権等の実現</b>					
○地域経済の発展に資する税制・施策について検討し要望活動による政府への働きかけを継続実施  ○地方分権の推進、分権型道州制を見据えた機運の醸成 ・要望活動による政府への働きかけの継続実施 ・広域連携の成果・必要性等に関する事例紹介 ・講演会等による機運醸成  ○観光や地域振興等の広域的な課題について調査し提言（水平展開等）内容の具体的な働きかけを実施	○地域活性化（経済発展・地方創生）に資する税制改革等の推進 〔講演会1回/年〕  ○行政と連携した課題解決の推進	行財政 行財政	調査・検討 △△ 政府への提言・要望 （税制改革、総括） △ 地方分権・道州制講演会 △ 発展推進会議（事務局） △ 中四国サミット	調査・検討 △△ 政府への提言・要望 （税制改革、総括） △ 地方分権・道州制講演会 △ 発展推進会議（事務局） △ 中四国サミット	調査・検討 △△ 政府への提言・要望 （税制改革、総括） △ 地方分権・道州制講演会 △ 発展推進会議（事務局） △ 中四国サミット

中期事業計画		委員会	アクションプラン		
今後3年間の主な取り組み	目標		H29年度	H30年度	H31年度
<b>3. 地域社会を支える人づくり</b>					
<b>① 産業振興を支える人材の育成</b>					
<p>○学生の就業意識の向上支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>低学年次における、教育効果を重視したインターンシップの仕組みづくり&lt;受入れ先の拡大&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>地域企業への「地域で育てる意義」を啓発</li> <li>募集要項フォームの統一化等による企業負担の軽減</li> </ul> </li> <li>多様なインターンシップの構築 <ul style="list-style-type: none"> <li>目的を明確にしたインターンシップコースの構築</li> </ul> </li> </ul> <p>○若者の起業意識の向上支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学生の意欲を向上させる取り組みを推進</li> <li>高レベル・高意欲の学生、起業家との交流の場作りとスキルアップ</li> <li>行動に移した学生に対するバックアップチーム作り</li> <li>イノベーションハブ(広島県)の活用による「起業環境」の整備</li> </ul>	<p>○学生の就業意識と地域企業の認知度の向上</p> <p>(中国地方への大学新卒就職率10%以上向上)</p> <p>○高い意欲とスキルを持った若者の育成と地域での起業の拡大</p> <p>(中国地方の開業率を都市圏並み水準に向上)</p> <p>(全国大会での入賞チーム輩出)</p>	産業技術	<p>地域企業に対する啓発活動と、目的を明確化したインターンシップコースの準備</p> <p>▼</p> <p>スタート時モチベーションアップイベント</p> <p>▼</p> <p>起業家・学生交流の場等の環境整備</p> <p>学生バックアップチームの準備</p> <p>▼</p> <p>CVG 中国・全国</p>	<p>低学年次対象 目的別インターンシップの試行と検証</p> <p>▼</p> <p>起業家リストの共有</p> <p>▼</p> <p>ビジネスプラン作成セミナー(地域の課題解決プラン)</p> <p>▼</p> <p>学生バックアップチームによる出口を見据えた指導と実践</p> <p>▼</p> <p>CVG 中国・全国</p>	<p>課題の整理、改善策の検討</p> <p>中国地域への取り組み拡大の検討</p> <p>▼</p> <p>スタート時モチベーションアップイベント</p> <p>▼</p> <p>ビジネスプラン作成セミナー(イノベーションハブでの公開セミナー)</p> <p>▼</p> <p>課題の整理、改善策の検討</p> <p>中国地域への取り組み拡大の検討</p> <p>▼</p> <p>CVG 中国・全国</p> <p>(イノベーションハブでの公開審査)</p>
<b>② 多様な人材の活躍推進の支援</b>					
<p>○働き方改革の取り組み促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>行政等と連携した施策への参画など、各企業の取り組みを支援</li> <li>講演会共催・事例紹介による啓発活動の展開</li> <li>企業の国際化(外国人材の活用)状況調査を踏まえた外国人材活用の支援</li> <li>働き方改革に係る企業の実施状況、政策動向を把握するとともに働き方改革・就労と子育てが両立できる環境整備(育児サービス、税制・社会保障制度)に対する提言・要望活動を実施。</li> </ul>	<p>○多様な人材が活躍できる環境整備の促進</p> <p>(働き方改革・多様な人材活用推進企業の割合60%以上)</p>	地域づくり	<p>行政と連携した施策への参画</p> <p>→</p> <p>△啓発活動</p> <p>▼</p> <p>企業の国際化(外国人材)実態把握</p> <p>→</p> <p>△規制緩和等要望</p> <p>▼</p> <p>働き方改革等各企業の取り組み把握</p>	<p>行政と連携した施策への参画</p> <p>→</p> <p>他自治体への普及</p> <p>△啓発活動</p> <p>▼</p> <p>企業の国際化フォロー</p> <p>→</p> <p>△規制緩和等要望</p> <p>▼</p> <p>各企業の取り組みフォロー</p>	<p>行政と連携した施策への参画</p> <p>→</p> <p>△啓発活動</p> <p>▼</p> <p>企業の国際化フォロー</p> <p>→</p> <p>△規制緩和等要望</p> <p>▼</p> <p>企業の取り組み状況に応じて支援策充実</p>